

## 「令和元年度 第 73 回東白川中学校卒業証書授与式」 村長祝辞

新型コロナウイルス感染拡大対策のため、皆さんには臨時休校や卒業式の延期など最後の学校生活に不自由な思いをさせたこと、国を挙げての対策に御理解と御協力をいただいていることに、まずもってお詫びと感謝を申し上げたいと思います。このように例年とは違ったかたちとなりましたが卒業生全員が揃って出席でき、本日、伝統ある東白川中学校を卒業する 15 名の皆さん、御卒業、誠におめでとうございます。

また、今日まで皆さんを深い愛情で見守り育てられました保護者の皆様にも、心からお慶びを申し上げます。

そして、古田校長先生をはじめ教職員の皆様方には、これまで温かく、時には厳しく子どもたちを導いていただいた御労苦に対し深く感謝を申し上げます。

この 1 年間を振り返りますと、体育大会でのさすが 3 年生と思わせた頑張りや、立村 130 周年記念式典、合唱発表会の合唱の素晴らしさを思い出し、色々な行事で全校生徒のリーダーとしての自覚に基づく立派な行動をととても頼もしく感じました。

幼さがどこかに残っていた 3 年前の皆さんを思い出すと、本当に心身共に逞しく成長された今日の姿に、私も御家族、先生方と同じように大きな喜びを感じます。

あらためて村民の皆様を代表して、今、大きな夢と希望を胸に、東白川中学校を巣立とうとしている卒業生の皆さんに、お祝いと励ましの言葉を贈りたいと思います。

2 月に卒業生の皆さんにお願いした村の広報のアンケートで、多くの皆さんが東白川村や家族、友達・在校生への感謝の言葉を述べてくれました。そして村が大好きだから美しい自然を残して欲しい、もっと便利で元気のある村として残って欲しいという意見を寄せてくれました。

また、「ふるさと学習発表会」で発表してくれたように、東白川村のことを真剣に考え故郷を誇りに思い、いろいろな夢を持って羽ばたこうとしています。これからこの村を離れることになっても、東白川村をいつまでも忘れずに、そして機会に恵まれたならばこの村に帰ってきて若い力で活躍いただけたら、この上ない喜びとするところであります。

皆さんの中にはこれから村外で生活する人も多いかと思いますが、どうか健康維持には充分注意を払って下さい。その上で、青春と言う時間を謳歌し、自分の夢に向かって努力を惜しむことなく邁進して、逞しく成長して下さるよう心から祈っております。

東白川村は未来永劫、あなた方の故郷であることに変わりはありません。

私たち東白川村民は、皆さんが育ったこの故郷をしっかりと守り、次の世代に引き継いでいきます。

結びに、卒業生の皆さんとご家族の皆様の末永い幸せをお祈り申し上げまして祝辞とします。

令和 2 年 3 月 17 日

東白川村長 今井俊郎